

# 2020年12月4日 第3345回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 岡田 会長

<斉 唱> 「君が代」「奉仕の理想」

<唱 和> 「四つのテスト」

<誕生月祝> \*高橋 隆一 (S36.12.6) \*梁井 康市 (S36.12.7)  
 \*渡辺 重博 (S19.12.14) \*鈴木 之一 (S33.12.24)  
 \*角井 俊輔 (S60.12.24) \*臼井 健 (S48.12.25)  
 \*後藤 隆行 (S40.12.25) \*宮島 才一 (S24.12.26)

各会員

<入会月祝> ・田邊 一三 ・澤田 菊江 ・前田 長生  
 ・長坂 利広 ・Enora Rogers ・後藤 隆行

各会員

<会長報告> \*国際ロータリー日本事務局よりロータリーレート変更のお知らせ  
 ・12月1日から1ドル105円 (現行104円)

\*ガバナー事務所より

- ・RIからの緊急提案 (制定案) 20E-01 についての反対表明について
- ・立法案 (決議案) 提出のご案内について
- ・「2021年台北国際大会」参加ツアーのご案内について

<委員長報告> \*雑誌委員会 加藤 備 副委員長よりロータリーの友12月号

\*釣り同好会 加藤 備 事務局より 報告

\*出席委員会 小林 (-) 委員長より11月出席報告 11月平均出席率 82.77%

	会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メークアップ数	出席率
11月6日	118名	109名	80名(6名)	29名	8名	80.73%
13日	118名	109名	84名(7名)	25名	11名	85.59%
20日	118名	110名	78名(9名)	32名	13名	81.98%

<幹事報告> \*週報・・横須賀北RC/横須賀南西RCより受領

<出席報告> \*出席委員会 小林 (-) 委員長より12月4日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メークアップ数	出席率
117名	109名	79名(5名)	30名	8名	79.82%

<ニコニコ報告>

- ・高橋 備、梁井、渡辺 備、角井、臼井、後藤、宮島 各会員 誕生月祝いとして
- ・澤田、前田、長坂、Enora、後藤 各会員 入会月祝いとして
- ・長谷川 会員 誕生月祝いとして (10月)
- ・三 役 後藤隆行会員、本日の卓話よろしくお願ひいたします。
- ・大石、鈴木 備、田中、田村、中村 備、長尾、大竹、高橋 備、小保内、福西、波島、立石、小山 備、加藤 備、鷺尾、小平、瀬戸、猿丸、江口、若麻績、八木、新倉 備、若松、勝間、兼城、臼井、前田、佐久間、上林、小佐野、澤田、藤村、徳永、杵 渕、小林 (-)、根岸、勝見、Enora、齋藤 備 各会員 後藤隆行会員、本日の卓話楽しみにしています。宜しくお願ひいたします。
- ・後藤 会員 改めて、自己紹介と会社の宣伝をさせていただきます。宜しくお願ひいたします。
- ・岡田、八巻、鈴木 備、高橋 備、福西、波島、勝間、北村、江沢、宮島、Enora 各会員 年次総会で選出される会長ノミネー、次年度役員の皆様よろしくお願ひいたします。頑張ってください。
- ・松本 備、山田、佐久間、前田 各会員 12月1日、住よしにて2番テーブルミーティングが開催されました。三役を含む12名で美味しいお食事とともに楽しいひとときを過ごすことができました。参加者の皆様、松本会員ありがとうございました。

- ・高橋 隆 会員 6番テーブルミーティング、テーブルマスターなのに欠席して申し訳ありません。前日に三浦学苑で陽性の学生が出て用心の為、欠席しました。その後学生等の拡大はしてありません。
- ・角 井、小林 謙、長 坂 各会員 11月27日に花野家において6番テーブルミーティングが行われました。一時期は開催の危機でしたが、三役、SAAにもご出席いただき大変楽しい会となりました。おいしいお酒を差し入れてくださった高橋隆一会員ありがとうございました。
- ・齋藤 眞 会員 宇宙の野口さ〜ん、頑張ってください〜い！！

＜年次総会＞	*第1号議案	2022～2023年度会長ノミニー選出の件	前 田 長 生 会員	
	*第2号議案	2021～2022年度理事役員選出の件		
	・会長	八 卷 敏 博	・会長エレクト	前 田 長 生
	・副会長	前 田 長 生 (兼任)	・幹事	齋 藤 眞 且
	・SAA	小 山 陽 生	・会計	杵 渕 哲 也
	・理事	植 田 威	・理事	山 下 和 男
	・理事	藤 村 昌 一	・理事	勝 見 慎 一
	・理事	高 橋 隆 一	・直前会長	岡 田 英 城
	・副幹事	鈴 木 之 一	・副SAA	兼 城 毅
	・監事	高 橋 秀 行		各会員

#### ＜新会員卓話＞

後 藤 隆 行 会 員

私は観音崎京急ホテルの後藤と申します。入会して1年になりますが、皆様にお世話になり御礼申し上げます。卓話ということでホテル業界のお話がいいのですが、そのような話が出来ないので、改めて自己紹介をさせて頂き「人となり」を知って頂ければと思っております。

私は、1965年に横浜で生まれ、今月25日で55才になります。3才で父親を交通事故で亡くし、母子家庭で育ちました。小4までは鶴見で過ごし、小5から親戚がいる千葉へ転居しております。以来、高校卒業まで千葉で生活を送りました。高校卒業後、就職した会社の寮が鶴見となり懐かしさを感じました。7年間寮生活を送り、25才で横須賀出身の妻と結婚し、久里浜で生活を始め現在まで30年横須賀でお世話になっています。子供は28才の長女、26才の長男、22才の次男の3人と1才の孫娘がおります。今は3人とも家を出て、妻と二人暮らしをしております。母校は千葉の習志野高校で公立高校には珍しく部活動が盛んで野球、サッカー、バレー、バスケ、剣道、ボクシングが全国優勝しております。数年前はプラスバンドが「美爆音」で有名になりました。卒業生では野球の掛布選手、谷沢選手、福浦選手、ヤクルトの小川監督など多数いらっしゃいます。憧れて入った高校ですが、部活に力を注ぎ文武両道とは言えませんでした。

私は柔道部に入部し、毎日厳しい稽古に明け暮れておりました。この「高校柔道」との出会いが人生の転機となりました。私の高校はインターハイの常勝校で、その中で初心者同然の私がきつい毎日を乗り越えたことが現在の土台となっております。柔道を始めて、ショックを受けるのが、投げられる、締落とされるという感覚です。投げられると気が付くと天井を見ていると感じ、締落とされる時上手い人だと苦しまず下手な人だと地獄を見ます。

私の信念の基となるエピソードは、高2になる頃、入部予定の中3の選手との練習試合で1本負けとなったことです。

私の高校に於いて、1年間鍛えられた部員が中学生に負けるのは前代未聞でした。その時の先輩の言葉が、生きていく心得となっています。「顔を上げろ、フリでもいいから堂々としている、これから何度でもやり返せるチャンスがある」と言われ、その後私の中で理解を深めてまいりました。人は何も無いときは平然としていられるが、重要なのは精神的につらいときにどの様な振る舞いが出来るかで器や強さが解ることを知りました。逆境時にこそ人間の本質、本性が解ると実感しており、一喜一憂せず冷静に振舞うように生きていきたいと思っています。高校当時は学校を辞めたいくらいきつかったですが、今は感謝をしています。高校時代の成績は、個人では準決勝、団体は愛知インターハイに出場出来ました。高校卒業後の進路は、大学でもっと強くなるという気概がなく、金銭的にも負担がかかるので就職を選択致しました。当時、柔道部の先輩コーチとの縁で先輩が勤務されていた京急電鉄に入社し、清交会柔道部に入部致しました。当時の柔道部は、全国実業団大会で3位になり、私が入ってからそれなりの成績を収め34才まで試合に出ることが出来ました。息子2人も柔道をする事により、子供たちと真正面から向き合い、柔道を通してお金で買えない感動をたくさん貰うことができました。このように柔道は人生最大のバックボーンになりました。

私の職歴ですが7年間駅員に従事したのち、25才から本社勤務となり不動産関連開発部に着任致しました。ゼロからのスタートでしたが、通信教育をしながら必死に実戦を重ねました。異動2年目に賃貸物件の値上げ交渉を電話対応で済ましていたところ、大事な内容はこちらに来て説明しろと叱られ、どんな交渉も労を惜しまず、顔と顔を向き合って話をする事が信頼を築くのだということ、身をもって学びました。

私は仕事を進めるうえで「信義則」の考えを大事にしています。相手側の信頼を裏切らない誠実な行動により、新たな仕事に繋がる経験をし、常に「信義則」を交渉業務のモットーにしています。年を重ねるごとに、職場環境を良くするためのスタッフへの気配り目配りも心がけています。良いコミュニケーションを取ることが、従業員満足度の向上に繋がると感じます。人材育成は成長するために重要です。相手に寄り添ったコミュニケーションが出来ないと理解を得られないわけで、コミュカの大事さを感じています。

勤続37年になりますが、本社勤務が二つ目の転機となりました。昨年、観音崎京急ホテルの総支配人を拝命致し、会社全体を統括する立場になりました。すぐに新型コロナの影響で厳しい状況が続いておりますが、ピンチをチャンスに変えるべくお客様目線で新しいことにチャレンジしております。

ここで、我がホテルについてご紹介させていただきます。今年7月に35周年を迎え、全従業員120名の会社です。都心から1時間て来られるリゾートホテルとして、東京湾を一望する全室オーシャンビューで波の音を聞いたり、遠くの船を眺めたりゆっくりくつろげます。今は、ガーデン付き客室で特別ディナーやバーベキュープラン、レストランはフレンチ、カジュアル、カクテルラウンジと地場の素材を生かした美味しいメニューを提供しています。安心安全にこだわった新スタイルランチビュッフェもご好評頂いております。スパはアジアテイストの温浴施設で、東京湾を望む露天風呂、エステ、ボディケア、岩盤浴などをお楽しみ頂けます。3年前にグランピングを始め、隈健吾氏がデザインしたモバイルハウスで非日常を味わって頂けます。その他に、各種宴会、シーサイドウェディング、キャンピングオフィス、RVパーク、プー



ルイベントなど様々な趣向を凝らし行っています。今後、さらにご満足頂ける企画サービスを打ち出し、ワンランク上のリゾートホテルを目指します。ぜひ皆さまのご利用をお待ちしております。

ここで趣味のお話を致します、サーフィンを3年前から始めました。50才を過ぎて始める人は少ないですが、気分転換には最高です。それから大事なのはお酒です。妻と知り合ったのも飲み屋ですし、若いときには3、4軒はしご酒は当たり前で、ここで言えない失敗談もかなりあります。今は適量に徹して家飲みを楽しんでいます。子供たちも飲めますが親とは飲んでくれず寂しい限りです。

最後になりますが今後とも皆さま方との連携を深められるよう、引き続きお付き合い頂き、ご協力くださいますようお願い申し上げます、私の卓話を終わりたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 岡田 会長

週報担当 立石 文彦